

2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
244133097	専門実践実習(疾病治療・重症化予防) Training of professional (Clinical Nutrition)	林・平井 岡本	✓	専門	1	選択	3通年

科目の概要

この授業では、いままで習得した知識を応用し、栄養ケア・マネジメントを実施するための専門的な健康増進活動を実践する。総合学習として、連携先に健康的なメニューの提案等を行う。担当教員は病院にて管理栄養士を10年間務め、栄養指導や栄養・給食管理業務の経験がある者をはじめとする複数の者が担当する。この授業は臨床経験に即した講義を行う。

学修内容	到達目標
① 社会人基礎力を使って、現状分析、対象顧客のニーズの把握などを行う。 ② メニュープランを立てる上でテーマ、連携先の意向、取り巻く環境などをふまえてグループ内で話し合う。 ③ 計画したメニュープランを実施し、連携先にプレゼンを行い、意見交換の中でより良いものへ修正する。 ④ 自分の社会人基礎力の成長を発表し、情報を共有する。	① 社会人基礎力を使って、現状分析、対象顧客のニーズなどの把握ができる。 ② メニュープランを立てる上でテーマ、連携先の意向、取り巻く環境などをふまえてまとめることができる。 ③ 計画したメニュープランを実施し、連携先にプレゼンを行い、意見交換の中でより良いものへ修正することができる。 ④ 自分の社会人基礎力の成長を発表し、情報を共有することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	主体的に知識を活用し、連携先のニーズに沿った健康増進活動を立案することができる。
	働きかけ力	グループ内で協力し、まとまりのあるプレゼンテーションの働きかけが実施できる。
	実行力	グループ内で考えをまとめ、連携先へ健康プロデュース案を適格に伝える実践力が身につけている。
考え抜く力	課題発見力	現状の課題を発見し、メニュープランや調理の提案等から、健康増進活動に繋げることができる。
	計画力	計画的にグループ内で協力し、プレゼンテーションを準備することができる。
	創造力	創造力を発揮しながらグループワークにて、連携先のニーズに沿ったメニュープランを工夫できる。
チームで働く力	発信力	プレゼンにて企画案を発表し、連携先に情報を発信することができる。
	傾聴力	周囲の人の意見を傾聴し、自分の考えを反映させながら、リーダーとしてまとめる力がある。
	柔軟性	状況を分析し、柔軟性を持ちながら、効果的な健康増進活動に繋がる活動が実践できる。
	状況把握力	状況把握しながら、臨機応変に計画を変更・修正することができる。
	規律性	グループ内の検討の際に、規律を保ちながら、企画案を考えることができる。
	ストレスコントロール力	グループ内で意見がまとまらないストレス下の状況においても、新たな視点で発想の転換ができる。

テキスト及び参考文献

特になし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、臨床栄養学実習
資格との関連：管理栄養士、

学修上の助言

学外の健康増進活動への参加もあるため、臨機応変に対応してほしい。また、連携先との活動を生かし、社会人基礎力を意識して活動を積極的に行なってほしい。社会状況に応じてオンライン授業に切り替えることがある。その場合は随時変更を連絡する。

受講生とのルール

連携先と積極的な意見交換から、効果的にメニュープランの提案や健康増進活動等ができるように、社会人基礎力を意識しながら連携先とかわりを持ってほしい。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	0	①				
			②				
			③				
			④				
	平常評価	小テスト	0	①			
				②			
				③			
				④			
		レポート	10	①	✓		グループワークや発表など創造力、コミュニケーション力を使い、連携先の意向を読み取り、取り巻く環境などさまざまな状況を考慮し、アピールしたいポイントが集約された内容になっているかレポートの提出にて確認を行う。
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	80	①	✓		健康増進活動に繋がる企画案をまとめ、メニュープラン等を提案後、連携先へのプレゼンや意見交換の中ニーズに沿った計画を実践する。可能であれば学外活動での健康増進活動を実践する。積極的に意見交換を行い発信力や実行力を発揮し、社会人基礎力を身に付けリーダーシップがとれているか評価する。
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	ルーブリック（評価基準） （主体性）主体的に健康増進活動を立案することができる。 （働きかけ力）グループ内で協力し、プレゼンテーションを実施できる。 （実行力）連携先のニーズに合わせ、立案案の変更や修正ができる。 （課題発見力）グループ内の実践活動の中で、課題点を発見できる。 （計画力）計画的にプレゼンテーションを準備できる。 （創造力）創造力を発揮し、連携先のニーズを提案することができる。 （発信力）連携先にプレゼンを行い、企画案を発信できる。 （柔軟性）問題が生じた際、柔軟性をもち、物事を考えることができる。 （状況把握力）適格な状況把握から、臨機応変に対応することができる。 （傾聴力）意見を傾聴し、自分の考えをまとめることができる。 （規律性）規律性を保ちながら、企画案をまとめる力がある。 （ストレスコントロール力）意見がまとまらない際に、代替案を提案できる。 評価は、複数教員がルーブリック（評価基準）にて行う。 それぞれを評価し、S：90～100%、A：80～89%、B：70～79%、C：60～69% F：60%未満として学外での健康増進活動等の参加状態を含め、総合的に判定する。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
グループの中でリーダーシップをとり、健康プロデュースを立案できる。学外での健康増進活動含めた社会人基礎力が総合的に優れている者をS(秀)平均より優れている者をA(優)とする。	グループ内で意見を交換しながら、グループの仲間と協力し健康啓蒙活動展開できる者をB(良)とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 健康をプロデュースするための計画を学ぶ (林0.33・平井0.33・岡本0.34)	講義 グループワーク	グループ内で協力し健康プロデュース提案を話し合える	(予習) PCRシートの予習をまとめる。関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 課題発見力 傾聴力
2	健康プロデュース提案の計画を立てる (林0.33・平井0.33・岡本0.34)	講義 グループワーク	グループ内で協力し健康プロデュース提案の計画を話し合える	(予習) PCRシートの予習をまとめる。関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 課題発見力 計画力 創造力
3	健康プロデュース提案の検討①-1を学ぶ (岡本1)	講義 グループワーク	グループ内で協力し健康プロデュース提案の計画と具体案を話しあえる。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力
4	健康プロデュース提案の検討①-2を学ぶ (岡本1)	講義 グループワーク	グループ内で協力し健康プロデュース提案の計画と具体案を話し合える。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力
5	健康プロデュース提案の計画と実施I 実施と発表を行う 社会状況に応じてはmeetを使ったオンライン実習に変更することもある。(岡本0.8・林0.1・平井0.1)	実習 発表	グループ内で健康プロデュース提案を実施し、再検討することができる。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 実行力 発信力
6	健康プロデュース提案の検討②-1を学ぶ (林1)	講義 グループワーク	グループ内で協力し健康プロデュース提案の変更・修正をすることができる。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 課題発見力 創造力 柔軟性
7	健康プロデュース提案の検討②-2を学ぶ (林1)	講義 グループワーク	グループ内で協力し健康プロデュース提案の変更・修正をすることができる。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 課題発見力 創造力 柔軟性
8	健康プロデュース提案の計画と実施II 実施と発表を行う 社会状況に応じてはmeetを使ったオンライン実習に変更することもある (林0.8・平井0.1・岡本0.1)	実習 発表	グループ内で健康プロデュース提案を実施し、再検討することができる。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 実行力 発信力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	健康プロデュース提案の検討③-1を学ぶ (平井1)	講義 グループワーク	グループ内で協力し健康プロデュース提案の変更・修正をすることができる。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 課題発見力 創造力 状況把握力
10	健康プロデュース提案の検討③-2を学ぶ (平井1)	講義 グループワーク	グループ内で協力し健康プロデュース提案の変更・修正をすることができる。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	課題発見力 創造力 状況把握力
11	健康プロデュース提案の計画と実施Ⅲ 実施と発表を行う 社会状況に応じてはmeetを使ったオンライン実習に変更することもある (平井0.8・林0.1・岡本0.1)	実習 発表	グループ内で健康プロデュース提案を実施し、再検討することができる。	(予習) PCRシートの予習と、関連項目について調べる。 (復習) クラスルームへPCRシートをまとめ提出する。	90	主体性 実行力 発信力
12	健康増進活動の準備を行う。 (林0.34・平井0.33・岡本0.33)	グループワーク	グループ内で協力し学外活動の準備を実施することができる。	(予習) 学外活動の準備を行う。 (復習) 学外活動について必要事項を話し合う。	90	発信力 規律性 ストレスコントロール力
13	健康増進活動を行う。 社会状況に応じてはmeetを使いオンライン実習に変更することもある。 (林0.34・平井0.33・岡本0.33)	演習	グループ内で協力し学外活動を実施することができる。	(予習) 学外活動の準備を行う。 (復習) 学外活動について振り返りの話し合いを行う。	90	発信力 規律性 ストレスコントロール力
14	健康増進活動を行う。 社会状況に応じてはmeetを使いオンライン実習に変更することもある。 (林0.33・平井0.34・岡本0.33)	演習	グループ内で協力し学外活動を実施することができる。	(予習) 学外活動の準備を行う。 (復習) 学外活動について振り返りの話し合いを行う。	90	発信力 規律性 ストレスコントロール力
15	まとめを行う 社会状況に応じてはmeetを使いオンライン発表に変更することもある。 (林0.33・平井0.34・岡本0.33)	発表	グループ内で協力しキャリア教育で得た社会人基礎力の成果を発表することができる。	(予習) 学外活動の振り返りをPPにまとめる。 (復習) 学外活動について学んだ点を発表する。社会状況に応じては内容をオンライン発表に変更することもある。	90	発信力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力